

永山まちづくり 推進協議会NEWS

令和5年
3月号

地域で活動する団体が一堂に会し、地域の課題や問題について意見交換する会議です。

いまだに新型コロナウイルスの影響は色濃く残りますが、「3年振り」という言葉とともに、少しずつイベントや行事なども再開されました。7月には「永山屯田まつり」が3年振りに開催され、響き渡る太鼓の音色やきらびやかなあんどんに心が躍りました。さて、今年度も各実行委員会では感染防止対策をしながらさまざまな取組を実施しました。

令和4年度の、各実行委員会の取り組みを紹介します(順不同)

スープの冷めない”きずな”づくり

デイサービスや旭川大学の学生、地元農家が手を結び、地元食材をふだんに使ったスープとおにぎりを届けて心の交流を行う事業です。今年度は永山第2団地の皆さんへ2回に渡りお届けしました。おいしいスープと心の交流は、みんなを笑顔にしてくれます。

スープの冷めない”きずな”づくり

永山の地域住民と農業者、事業者を繋ぐ旭川大学の学生、そして農業者関係者の協力で、地域で活動する団体が一堂に会し、地域の課題や問題について意見交換する会議です。今年度は永山第2団地の皆さんへ2回に渡りお届けしました。おいしいスープと心の交流は、みんなを笑顔にしてくれます。

2023.3.10 永山第2団地の皆さんへお届けの様子(旭川大学学生)

地域のオタスケマン

昨年度に引き続き、第三地区市民委員会の会長らが講師となり、永山西小学校を訪問。3年生が、「オタスケマン」としての町内会の仕組みや役割を学びました。町内会への加入減少が喫緊の課題ですが、子どもたちに少しでも興味を持ってもらいたいです。

地域のオタスケマン

令和4年10月、永山西小学校3年生の「総合的な学習の時間」の中で、地域で活動する団体が一堂に会し、地域の課題や問題について意見交換する会議です。今年度は永山第2団地の皆さんへ2回に渡りお届けしました。おいしいスープと心の交流は、みんなを笑顔にしてくれます。

永山第三SOSネットワーク

定期的な会議を開催し、令和5年度の本格的な稼働に向け体制の構築を実施。8月30日には町内会長等を対象に、永山第三市民委員会と合同でシンポジウム形式の研修会を開催し、SOSネットワークの必要性について理解を促す有意義な場となりました。



永山冬みちまもり隊

今年度も地域と市、除雪センターが協力しながら除雪パトロールを実施。高齢者宅の間口除雪も実施し、地域全体で冬の生活道路の確保や正しい除排雪の啓蒙を行うことで、安心安全な地域作りに貢献しています。



子どもの学習支援

永山公民館が自習室を毎週月曜日に開放していますが、教員を目指す学生が多く在席する旭川大学の「齋藤ゼミ」の皆さんが見守るとともに、分からないところを学生が教えてくれる体制をつくっています。

**永山公民館
自習室開放**

毎週月曜日
14:40~17:00

旭川大学齋藤ゼミの
学生と勉強しましょう!

お問い合わせ:永山公民館
0166-48-1659

永山健康マイレージ

地域のつどいで実施する「おくとちと栄養の講話」を聞き、おくとちの健康チェックや体操、食生活チェックに取り組んでいただきました。取り組んだ方には健康に関する素敵な賞品が当たるキャンペーンに応募していただきました。

令和4年度永山健康マイレージ事業

「おくとち」と「栄養」の
取り組みをて賞品をもらおう!

対象 永山にお住まいの方 ※応募は1人1回限りです
応募締切 令和5年1月31日(火)

1 健康チェック 2 食生活チェック 3 体操 4 講話

5 健康チェック 6 食生活チェック 7 体操 8 講話

9 健康チェック 10 食生活チェック 11 体操 12 講話

お申し込み先: 永山健康マイレージ実行委員会
☎40-2323 (永山健康センター)

永山の地域目標は、「屯田の歴史を引き継ぐ地域住民が結束したまちづくり」です。イベントの参加にとどまらず、実行委員会への積極的な参画もお待ちしています。 連絡先: 永山まちづくり推進協議会事務局(永山支所 48-1111)